

飯豊連峰保全連絡会 ニュースレター

発行者：飯豊連峰保全連絡会

■飯豊連峰保全連絡会 第 14 回会合の概要について

福島県喜多方市 山都開発センターにて平成 27 年 1 月 28 日（水）、飯豊連峰保全連絡会 第 14 回会合が開催されました。会合では、①会則改正、②幹事選任、③平成 26 年度活動報告、④平成 27 年度活動計画、⑤その他、以上 5 つの議題について話し合われました。会合の概要をまとめましたので、お知らせします。

議題① 会則改正

会則改正について、幹事会（H26.12.14）及び技術部会会合（H27.1.24）にて事前の協議がなされ、作成された改正案が本会合にて示されました。協議の結果、原案のとおり、会則の一部改正が承認されました。改正後の会則は【資料①飯豊連峰保全連絡会会則】をご参照ください。

改正箇所	第 5 条の 5
改正前	この会の下部組織として技術部会を置く。技術部会会員は代表が承認した者とする。
改正後	この会の下部組織として技術部会を置く。

平成 23 年度に設置された技術部会は、当会の下部組織として活動してきましたが、朝日連峰保全協議会が行う事業においても連携・活動してきたことにより、保全技術の共有・向上が図られてきました。しかしながら、朝日連峰保全協議会の現会則には技術部会に関する記述はないため、会則の見直しを各会で行う次第となりました。

朝日連峰保全協議会の会則については、その第 7 回会合（H27.5.19 予定）にて当会同様に「この会の下部組織として技術部会を置く。」を追加する改正案が提案される見込みです。

なお、技術部会の活動にあたっては「保全技術の共有を図るため、飯豊連峰保全連絡会と朝日連峰保全協議会（設置予定）の技術部会は、合同で運営を行う」ことが確認されました。また部会員の選任については、上記の改正のとおり代表承認の文言を見直され、今後は各会の幹事会や会合にて確認される予定です。



【平田代表の挨拶】



【会合の様子】

議題② 幹事選任について

第三期（平成 26～28 年度）の任期中ですが、2 団体より幹事交代の申出があり、そのとおり承認されました。なお、会則に基づき新幹事の任期は前任者の残任期間である平成 28 年度までとなります。

所属	退任	新任
下越山岳会	藤井 三郎 氏	佐久間 雅義 氏
中条山の会	亀山 東剛 氏	石山 政雄 氏

議題③ 平成 26 年度活動報告

当会の平成 26 年度活動報告、続いて、各団体の平成 26 年度活動報告が行われました。活動内容の詳細は、【資料②平成 26 年度 飯豊連峰活動実施報告一覧表】をご参照ください。

議題④ 平成 27 年度活動計画

当会の平成 27 年度活動計画について協議し、以下の計画で承認されました。なお、詳細の決定に至らなかった活動については次回第 15 回会合にて再協議し、決定する予定です。

合同保全作業については、これまで取り組んできた成果により、大がかりな人数や資材が必要となる荒廃箇所が少なくなってきました。一方で、これまでの作業地での軽微な補修作業が必要となってきたとともに、大勢での作業が必要だと考えられる箇所は主稜線上であるため 2 泊は必要となります。また、講習会や合同保全作業等への参加経験の少ない、あるいは新たに参加される方も増えてきています。

以上より、当会では平成 27 年度の合同保全作業は行わず、保全作業の基礎知識や技術習得を目的とした講習会を開催する計画となりました。なお、平成 28 年度の合同保全作業については、天狗の庭（2 泊 3 日）で開催する案が引き続き検討されることとなりました。

活動	日程	場所	内容
第 15 回会合	平成 27 年 6 月 2 日（火）	新潟県関川村	平成 27 年度活動計画等
第 16 回会合	平成 28 年 1 月 27 日（水）	未定	平成 27 年度活動報告 平成 28 年度活動計画等
保全作業	未定	未定	荒廃箇所の軽微な補修作業
基礎講習会	未定（6 月下旬～7 月上旬頃、1 泊 2 日を予定）	未定	保全作業の基礎知識・技術取得 （一般募集）
技術講習会	未定（1 泊 2 日を予定）	朝日連峰 銀玉水付近 （朝日連峰保全協議会 H27 年度合同保全作業 予定箇所）	荒廃箇所の状況を観察の上、修復方法をグループで検討し、簡略な設計図の作製。 （技術部会メンバー等を対象）

議題⑤ その他

技術部会の新規加入メンバーについて、これまで積極的に保全活動に取り組まれている竹田彰彦氏（小国山岳会）、庄司光幸氏（大江山岳会）、丸山洋氏（新潟クライミングクラブ）の 3 名が推薦され、そのとおり了承されました。

第 14 回会合には、23 団体 41 名の方々にご出席いただきました。来年度も飯豊連峰にかかわる皆様が連携し飯豊連峰の保全活動が更に進んでいきますことを願います。どうぞよろしくお願い致します。

【発行者】飯豊連峰保全連絡会

（事務局）羽黒自然保護官事務所（柘植、白銀） 〒997-0141 山形県鶴岡市羽黒町荒川字谷地堰 39-4

TEL : 0235-62-4777 / 080-2801-0648 FAX : 0235-62-4537 E-mail : RO-HAGURO@env. go. jp

飯豊連峰保全連絡会 会則

(名称)

第1条 この会は「飯豊連峰保全連絡会」と称する。

(目的)

第2条 この会は飯豊連峰を愛する人たち、飯豊連峰に関わる人たち、飯豊連峰に登る人たちの協働により、人為的な影響で荒廃した自然を復元させ、原始性の高い飯豊連峰の自然が永続的に維持されるように、その保全活動を推進することを目的とする。

このため、飯豊連峰に関する様々な主体の保全活動が無秩序とならないよう、広範囲な関係者が様々な立場で連携・分担するための情報交換、意思疎通を図るものとする。

(事業)

第3条 この会は第2条の目的を達成するため、次の事業を行う。

1. 連絡会議の開催
2. 飯豊連峰に関する情報収集、調査、計画
3. 関係者間の連絡調整
4. 荒廃箇所及び隣接箇所での保全作業の実施
5. 一般登山者への啓発や情報発信
6. 作業者の育成・作業体制の確立
7. 情報の記録・蓄積・評価
8. その他必要な事業

(会員要件)

第4条 会員は第2条の趣旨に賛同する個人・団体をもって構成する。

(会の構成)

- 第5条
1. この会に代表をおく。代表は会員の中より選任する。任期は3年間とし、代表にあったものがその職を退く場合、後任者の任期はその残任期間とする。
 2. この会に幹事をおく。幹事は会員の中より選任する。任期は3年間とし、幹事にあったものがその職を退く場合、後任者の任期はその残任期間とする。
 3. この会に事務局をおく。事務局は会員の中より選任する。その他会員が共同事務局として行うことを妨げない。
 4. 代表が必要と認めた場合は、本会に顧問を置くことができる。
 5. この会の下部組織として技術部会を置く。

(役割)

第6条

1. 代表は、会を代表し、会務を統括する。
2. 幹事は、事務局の事務について助言を行う。
3. 事務局は、連絡会に係る事務を行う。

(連絡会議)

第7条

連絡会議では次の事項について審議する。

1. 実施計画の策定
2. 実施報告のとりまとめ
3. 代表、幹事、事務局、顧問の選任
4. 本会の会則の改廃

(連絡会議の開催)

第8条

1. 連絡会議は原則として6月と11月の年2回開催とする。6月会では会員の計画案を審議し実施計画を策定する。11月会では参加団体の実施報告をまとめるとともに、次年度実施計画案を策定する。
2. その他、代表が必要と認めた場合に連絡会議を開催する。

(その他)

第9条

この会則に定めるものの他、本会の運営について必要な事項は、代表が別に定める。

付則

この会則は平成20年2月23日から施行する。

一部改正 平成24年2月18日

一部改正 平成27年1月28日

平成 26 年度 飯豊連峰 活動実施報告一覧表

(会合時の報告内容を反映しています)

実施者	期間	実施箇所	内 容
関川村山の会	関川村と一体となって活動しているため、関川村の活動報告を参照のこと。		
下越山岳会	①8/30	梶川尾根	合同保全作業に参加
	②8/30	赤谷口	湯の平登山道調査（水害による湯の平までの歩道崩落状況）
	③9/18	赤谷口	湯の平登山道迂回ルート関係機関合同調査
	備考・その他 H27 年度に新発田市の予算が付けば、湯の平登山道の復旧を目指します。		
新潟県山岳協会	①5 月、10 月の計 2 回		自然保護研修会にて飯豊連峰及び朝日連峰の保全活動の現況報告
	②5 月、10 月、1 月の計 3 回		山岳写真展を開催し、活動状況を紹介。H27. 4/1 より関川村にて開催予定。
	③8/30	梶川尾根	合同保全作業に参加
飯豊山岳会	①10 月	大日杉～切合ルート（目洗清水～切合）	登山道刈払い
	備考・その他 福島川入迄は、飯豊町より大規模林道経由で入れます。 つが桜山岳会が五段山コースの地蔵山までの区間、登山道刈払いを実施している。 大規模林道トンネルより県境までは、飯豊山岳会が刈払いを担当している。		
NPO 法人飯豊朝日を愛する会・小国山岳会	①	梅花皮小屋、御西小屋、天狗平ロッジ	受託管理
	②	受託している登山道、倉手山登山道等	登山道刈払い
	③7/26～27		登山道保全技術講習会請負
	④8/30		合同保全作業のサポート
飯豊 AGC	①	三国小屋、本山小屋	管理受託
	②	御沢～御西、小白布ルート	登山道刈払い
西会津山の会	①6/21	祓川	橋の架け替え
	②7/5	鏡山登山道・久良谷ルート（弥生登山口～鏡山山頂）	登山道刈払い
	③7/12	祓川	豪雨のため、祓川の流れが変更、そのため 6 月 21 日に撤去した古い橋を再利用し、流れが変わった本流に橋を再架設する
	④7/12～13	飯豊山登山道・新長坂ルート及び新ルート	登山道刈払い
	⑤10/4	祓川駐車場周辺	支障木伐採、側溝の泥上げ
	⑥11/22	祓川駐車場周辺	支障木伐採

実施者	期間	実施箇所	内 容
中条山ノ会	①7～10月	門内小屋・頼母木小屋	避難小屋管理、周辺整備、水場の保全
	②7月	門内岳～大石山 足ノ松登山道	登山道刈払い
	③8月	梶川尾根	合同保全作業参加
関原孝俊 (西川山岳会)	8月	梶川尾根	合同保全作業参加
下越森林管理署 村上支署	特になし		
置賜森林管理署	6/6～10/27	飯豊山周辺森林生態系保 護地域	GSS（森林保護員-グリーンサポート スタッフ）の巡視活動
会津森林管理署	特になし		
山形県 環境エネルギー一部 みどり自然課	①H26.4～ H27.3	北股岳避難小屋 (梅花皮小屋)	維持管理業務委託（小国町へ）
	②H26.10	小国町温身平	「やまがたの山岳資源魅力向上サポ ーター育成事業」（置賜総合支庁環境課 を通して小国町に委託） 登山道の維持管理作業の体験を通し て、将来的に維持管理の担い手にな ってくれる人材を育成
山形県 置賜総合支庁 保健福祉環境部 環境課	①10/6完了	飯豊地域4路線（小国町内） ・飯豊山荘～北峰～地神山 ・飯豊山荘～扇ノ地紙 ・温身平～石転沢出合 ・温身平～ダイグラルート 計22.1km	磐梯朝日国立公園飯豊地域における 登山道刈払整備事業（置賜総合支庁 実施）
	②	飯豊ダイグラルートの桧 山沢に架かる吊橋	登山道維持管理業務委託 吊橋の管理6/19保守点検・踏板設置、 11/17踏板撤去（置賜総合支庁実施）
	③10/25～26	磐梯朝日国立公園（飯豊地 区） 温身平～石転びルート（緩 勾配内） 参加者4名（指導員2名）	やまがたの自然環境魅力向上推進事業 （置賜総合支庁実施） 山形県の山岳地やその維持管理等に興 味のある人を県内外から広く募集し、 維持管理作業を通して本県の山の魅 力、山のめぐみを体感する機会を提供 し、将来、維持活動の担い手となる山 の維持管理の後継者（サポーター）を 育成する。
新潟県 県民生活・環境部 環境企画課	①5/30～8/25	頼母木避難小屋	屋根修繕
	②5/30～8/25	門内岳避難小屋	屋根内側修繕
福島県生活環境部 自然保護課	実施なし		

実施者	期間	実施箇所	内 容
喜多方市 山都総合支所 産業課	①7/1～10/13 7/1～10/13 7/1～9/23	本山小屋 切合小屋 三国小屋	避難小屋管理委託
	②6/18～9/26	御沢～御西	登山道保守業務委託 登山道の刈払い、鎖場点検整備、危険箇所点検簡易補修
	③6/10～10/31	御沢野営場	御沢野営場管理委託 野営場に車が入れないことから特別な作業を除き週1回の管理
	④8月	切合小屋	屋根塗装及び入口ドアの交換を実施
	⑤6/28・29	切合避難小屋周辺	飯豊連峰環境問題連絡会による清掃参加者10名
	備考・その他 27年度予定		
<ul style="list-style-type: none"> ・市道川入・飯豊山線(川入～御沢間)工事のため交通規制あり ・林道川入線(一ノ木～川入間)通行可能になります【数カ所で片側交互通行】 ・飯豊山アクセスバス運行予定(山都駅～川入2往復 7/17～8/31の金・土・日・月) 			
新発田市 観光振興課	①	赤谷林道・湯の平登山道	平成25年7月18日の集中豪雨により登山道の流出、赤谷林道路肩崩落等により、赤谷林道・湯の平登山道の閉鎖(規制区間：赤谷林道ゲート～湯の平山荘)
	②	湯の平登山道	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年6月雪解けにより、新たに登山道崩落。 ・平成26年9月18日に湯の平登山道再開に向けた調査登山及び登山道崩落箇所の迂回路を検討。 ・平成26年10月6日に新発田市内の山岳団体及び関係機関による検討会実施。 ・平成27年度の湯の平登山道の復旧に向け、下越森林管理署、県、環境省と協議中。
胎内市 商工観光課	①5/1～7/5	門内小屋・頼母木小屋・足ノ松登山道	飯豊・胎内の会と連携して、夏山シーズンを迎える前の安全パトロール、登山道・水場等の確認
	②7/5～8/31、 9/1～10/13の 土日祝日	門内小屋・頼母木小屋・足ノ松登山道	飯豊・胎内の会と連携して避難小屋の常駐管理。登山道・小屋周辺の整備、維持管理
	③6/17	門内小屋・頼母木小屋	ヘリコプターによる物資輸送
	④6/28～10/24	奥胎内ヒュッテ～足ノ松登山口	乗合タクシーの運行
阿賀町 鹿瀬支所	①通年	湯ノ島小屋周辺	ボランティアグループによる除草整備
	②通年	オンベ松ルート 御西小屋	小国山岳会へ委託し、管理

関川村 農林観光課		橋の破損で通行止めとしていた西俣登山道以外	草刈等、例年どおりの登山道整備を実施
	備考・その他 平成 26 年 10 月 西俣登山道にかかる吊り橋の補修が完了。登山道の通行止めを解除したが、登山道の整備は行っていない。昨年、一昨年と整備していないため、登山道の問い合わせの際にはそのように案内している。		
環境省 東北地方 環境事務所 裏磐梯自然保護 官事務所 羽黒自然保護官 事務所	①7/26～27	梶川尾根	登山道保全技術講習会開催
	②8/30	梶川尾根	合同保全作業資材提供
	③7/2～11/6	足の松登山口	登山者カウンターの設置
	④8/18～12/26	梶川峰上部、天狗ノ庭、御西岳避難小屋付近、玄山道分岐	磐梯朝日国立公園飯豊地域植生復元作業箇所等確認（モニタリング）